

# 歩きたくなる街へ

目通りと早稲田通りを結ぶ東京大神宮(千代田区)の参道「大神宮通り」が、電線類地中化と舗装の工事を2月に終

え、ガタガタだったアスファルトの区道が石畳のようになり、和風モダンの道路に生まれ変わった。これを好機に、人の流れを商店街に呼び込み、遊性と滞留性を高めよう。東京大神宮は縁結びに、参拝客が訪れる。



増田会長(右)と東京大神宮の観音さん



## 大神宮通りが石畳風に

ところが、その多くは、JR飯田橋駅西口から大神宮に向かい、参拝後また駅へと帰ってしまう。コロナ禍真っただ中、2021年2月に会長に就いた増田さんは、西口に人流はあるのに、商店街には平日はランチのみ、土日は参拝だけという人が多い。大神宮を訪れる人が楽しんで行ってくれるような仕掛けを、と増田さんは考えた。区も推進都市となったこと、コロナ後、本町にさびしい街になってしまったところ、秋から、大神宮通りと西口通りを揃いのフラッグ、参道入り口から出発、街から導線を楽しめる街で無かった商店街ホーム

ページの製作だった。特にマップは、会員に限らず約140店を掲載するとともに、江戸城外堀跡や稲荷神社、教会なども紹介し、大神宮の歴史にも立ち寄れる所が実「はこんだ」とアピールした。

国のウォークアブル(居心地が良く歩きたくなるまち)政策で千代田区も推進都市となったこと、コロナ後、本町にさびしい街になってしまったところ、秋から、大神宮通りと西口通りを揃いのフラッグ、参道入り口から出発、街から導線を楽しめる街で無かった商店街ホーム



電線類が無くなり石畳風に舗装された参道

訪日外客数 月150万迫る

今年1月の訪日外客数が149万7300人ととなり、月150万人に迫る回復傾向が見られた。日本政府観光局が2月15日に推計を公表した。

クリスマス休暇などで需要が高まる12月と比べると例年1月は閑散期だが、旧正月もあつて特に東アジア市場からの訪日外客数が100万人を超えた。1月の総数は19万(137万人)より10万人以上の増加となった。またコロナ前2019年の1月(268万9339人)と比べると、まだ少ないものの56%にまで回復。国・地域別に見ると、最多は韓国の56万5200人で、2019年と比べ72%ほどに回復。台湾は25万9300人で67%、米国も8万8100人で85%まで回復した。

## 9月までに登録を

### インボイス検討お早めに

消費税の適格請求書等保存方式、いわゆる「インボイス制度」が、10月1日から始めるの

消費税の適格請求書等保存方式、いわゆる「インボイス制度」が、10月1日から始めるの

## 食品ロス削減へ

### 消費者庁がデジタル冊子

消費者庁が製作している「食品ロス削減ガイドブック」の2022年度版デジタルブック(写真)が、このほど公開された。

日本では食残、売れ残り、期限が近いなどの理由で、食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」が年500万トンある。毎



日、国民全員がご飯茶碗一杯分を捨てている換算という。食べ物を無駄にするうえ、ごみ処理費用がかかり、燃やすことで地球温暖化の原因となる二酸化炭素も排出。こうした社会問題を啓発し、消費者にも事業者にも、食品ロス削減を呼び掛けている。特に「事業者や団体が実践できること」として

## SDGsを知ろう

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)は17のゴールと169のターゲットで構成されています

### ゴール8 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する

日本は世界的に見ても長時間労働が課題で、短時間労働者を除いた「男性1日当たりの平均労働時間」は世界1位となっています(2014年時点)。

日本人は諸外国の労働者より長く働いていますが、そのぶん労働生産性が他国より高いかという、必ずしもそういうわけではありません。2019年度の日本の時間当たり労働生産性は、OECD加盟36カ国中21位に相当する46.81ドルで、主要先進7カ国中では最下位となっています。

将来的な働き手不足が懸念されている現代日本では、労働者1人当たりの労働生産性を高めることは最重要課題とされています。

### 《ゴール8には12個のターゲットがあります》

- 8.01 各国の経済成長率をキープしよう
- 8.02 多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させよう
- 8.03 新たなビジネスや働き方を支援する政策を推進しよう
- 8.04 消費と生産の効率を上げ、経済成長による環境破壊をなくそう
- 8.05 すべての人に、働く喜びと正当な対価を
- 8.06 若者の雇用・教育・職業訓練を推進しよう
- 8.07 この世界から強制労働・人身売買・児童労働をなくそう
- 8.08 特に弱い立場の移住労働者に、安全・安心な労働環境を
- 8.09 雇用創出など、地域の未来につながる観光業を推進しよう
- 8.10 銀行取引・保険・金融サービスを、誰もが利用できる社会に
- 8.a 開発途上国に対する「貿易のための援助」を拡大しよう
- 8.b 全世界で、若者が働きやすい仕組みをつくろう

\*都振連発行『商店街のためのSDGs入門』より



## 日本語研修に助成

### 外国人の就労を後押し

業者の準備遅れに配慮し、運用を緩和。4月1日以降も、困難な事情が記載されたインボイス申請書が提出されない場合は、9月30日までに受け付け、約200万事業者の登録が済んでいると、登録申請は管

月20日現在、申請してから登録通知が来るまでの処理期間は、e-Taxの場合が約3週間、郵送による書面提出の場合が約2カ月かかる。約200万事業者の登録が済んでいると、登録申請は管

東京都は、中小企業助成金の対象となるのは、日本語能力試験の定着とオンラインでの研修を、以下に外国人従業員を、研修実施を支援している。

日本語教育とビジネスマナー講座のセットや、日本語教材の作成と異文化理解のための講座など、組み合わせで行う。日本語学校に通う、日本語教員による社内研修を開く、といった活用ができる。在留資格を持つ外国人一般を雇用する場合

は経費の2分の1(最大25万円)、ウクライナ避難民を雇用する場合は10分の10(最大5万円)を助成する。受付期間は2024年1月15日まで。問い合わせは都産業労働局の就業推進課(03-5333-0046)へ。

## TOSHINREN-information

### 東京都内の空き店舗情報を取りまとめたポータルサイト「TOKYO商店街空き店舗ナビ」

- ◆空き店舗や貸事務所を地図上、「地域」「駅」の条件から検索できます
- ◆物件情報には近隣商店街名が表示されます
- ◆物件情報は大手不動産業者登録のものなので安心です
- ◆情報は最新版かつリアルタイムで把握できます

などなど、お役立ち機能アリなうえ、必要な情報満載ですぜひご利用ください！

# TOKYO 商店街空き店舗ナビ

## ご存知ですかー?!

バナー掲示の協力商店街を  
まだまだ募集中!

TOKYO商店街空き店舗ナビ



◀トップページ  
コンテンツメニューがひと目でわかるシンプルレイアウト



◀商店街紹介ページ  
積極的に組合活動をしている商店街を紹介するシリーズ連載



◀物件情報ページ  
アイコンクリックで対象物件を表示

